

# ちくじょう 議会だより



平成29年度  
スポーツフェスタ・ふくおか  
第60回記念 福岡県民体育大会秋季大会  
相撲競技 (築上町相撲場)

**発行** 築上町議会 **発行責任者** 議長 田村 兼光

議会報編集委員会：委員長 工藤久司・副委員長 宗 晶子  
委員 小林和政・有永義正・信田博見・鞘野希昭

〒829-0392 福岡県築上郡築上町大字椎田891-2

築上町のホームページアドレス <http://www.town.chikujo.fukuoka.jp/>

築上町議会のEメールアドレス [gikai@town.chikujo.lg.jp](mailto:gikai@town.chikujo.lg.jp)

## 第44号

議案質疑…………… 2

一般質問…………… 4

特別委員会報告… 10

平成29年9月(第3回)定例会

議案質疑

議案第54号

平成29年度築上町  
一般会計補正予算  
(第2号)について

**問** 小林和政議員

日中友好相互の事業補助金、20万円の補正の理由は。

**答** 鍛冶学校教育課長

今年度11月に予定をしています日中友好相互交流事業の交通手段変更に伴う予算です。今年3月訪問先が一番近い空港、南京空港直行便が廃止され、上海空港に変更いたしました。交通費の増額によるものです。

**問** 小林和政議員

中国との関係が今のような状況の中で、リスクは全く頭に置いてないのか。

**答** 新川町長

今のところは影響ないと判断をしています。

**問** 工藤久司議員

農地費の工事請負費はこの場所なのか。

**答** 神崎建設課長

広域農道の信号設置に伴う維持工事です。場所は、県道日出野椎田線、岩丸の谷と広域農道が交差するところと、求菩提椎田線、日奈古の谷が広域と重なる2カ所です。

**問** 塩田文明議員

放送施設の施設修繕費の内訳を。

**答** 電算システム委託料の説明を。

**問** 八野総務課長

築城地区の防災行政無線

の子局9カ所のバッテリー交換費用です。

**答** 神崎住民課長

システム改修委託料の内容は、住民基本台帳法の改正に伴い、マイナンバーカード等へ旧姓を併記することが可能となるようにシステムを改修するものです。

**問** 宗晶子議員

嘱託職員賃金として480万円計上されていますが、業務内容と、期間と人数を教えてください。

**答** 今富産業課長兼農委局長

液肥センター、2名の人員費です。

**問** 宗晶子議員

今後はどういう運営形態で大きくなった液肥センターを運営していくのか。

**答** 今富産業課長兼農委局長

築城地区4名、椎田地区4名の体制で散布のほうは実施したいと考えています。

認定第1号

平成28年度築上町  
一般会計歳入歳出  
決算の認定について

**問** 武道修司議員

経常収支比率は4・6%悪化しているが、実質公債費率が0・8%よくなっている。

将来負担比率は昨年から見ると13・7%悪化をしている。実質公債費率はよくなったのに、なぜ負担がふえていくのか。

不納欠損が若干ふえている要因は。

**答** 元島財政課長

経常収支比率の悪化について、交付税並びに地方消費税等が昨年度の決算に比べ1億7千万円の減額になっています。

経常的な経費が約1億4千万円、公債費や建物等の維持補修等が増加し、悪化したものと分析しています。

実質公債費率については、28年度の元利償還金が減額し、若干よくなっています。ただし、将来負担比率については、保育所や液肥施設や中学校の建てかえ等による起債の借入れにより、将来負担比率が悪化していると分析しています。

**答** 江本税務課長

不納欠損がふえている要因は、時効を迎えた滞納者について、平成25年度に財産調査した結果、滞納処分執行停止をかけて3年経過した滞納者がふえたことです。





**問 工藤久司議員**

15億円の黒字という表現をしているが、実質、単年度の決算は3億円の赤字である。

昨年単年度も特別会計も黒字になっていたと思うが、どうして1年でここまですべて赤字に転じたのかの最大理由は何か。

**答 元島財政課長**

昨年度に比べ、繰越金が少なくなっている関係上、赤字になっています。

その単年度の収支が赤字になった原因は、交付税等の減少等が大きなものだと思っています。

**認定第8号**

**平成28年度築上町水道事業会計歳入歳出決算の認定について**

**問 工藤久司議員**

昨年は、黒字会計になっていたのが、ことは800万円ほど赤字である。

昨年は、その他の補助金という項目に、一般会計から今年度繰り入れしている理由は。



▲伊良原ダム

**答 福田上水道課長**

平成28年度から、簡易水道事業を統合したことにより、一般会計からの補助金と長期の前受金戻入が減価償却に係る一部の費用を繰り入れするようになりました。

**問 工藤久司議員**

平成31年度の伊良原ダム完成に伴い、ダムの水を買うことが決まっている。水道料金が上がるのではないのか。

**答 福田上水道課長**

水道料金は福岡県の中では上位に入っていますので、上げないようにするには、一般会計からの繰り入れを行い負担していただくように考えています。

**問 新川町長**

伊良原ダムができれば余剰水が生じると想定しています。他町村と一緒に考えたいと思っています。

**認定第9号**

**平成28年度築上町下水道事業会計歳入歳出決算の認定について**

**問 工藤久司議員**

減価償却費が非常に高い。どのあたりがピークになるのか。

**答 西田下水道課長**

平成35年度がピークになると想定しています。



▲椎田小学校の運動会



▲小原小学校の運動会



▲西角田小学校の運動会

いっ ばん しつ もん  
**一般質問**



**吉元成一 議員**



ことには反対はしないが、委員会等を設置し、広く意見を聞いたほうがスムーズに建て替えられると思うが。

**答 新川町長**  
 委員会は作りません。

**庁舎建設について**

**問** 庁舎建設は町民の皆さんが納得できない事が多い。今一度皆さんの意見を聞いて建てるべきと考えるが。

**答 新川町長**  
 予算は通りましたが、農協の敷地は断念しました。現在地の西側に建てる計画を進めています。

**問** 町長の執行権で何もかもやっていいのか。建てる

**メタセの杜の障害者用点字ブロックについて**

**問** メタセの杜の点字ブロックに問題があり視覚障害の人からクレームがある。

**答 新川町長**  
 催事の時に点字ブロックに障害物があり、歩くと危険で意味がない、副町長、メタセの社長として、どう対応をしているか。

**答 八野副町長**  
 御指摘、御忠告ありがとうございます。これについては速やかに改善、改修は

したいと思います。



▲メタセの杜

**職員の採用について**

**問** 嘱託職員の雇用期間は、原則3年になっているが、守られているか。

**答 新川町長**  
 非常勤の職員については課長に任せて、最終決裁は私がしています。

**問** 嘱託職員の中に5年も勤めている人がいるが、町長が「俺の権限だから、雇う」と言っていると聞か。

**答 新川町長**  
 「俺の権限だから雇え」と言うことはないと思えます。3年を超えた嘱託職員がいると思いますが、業務にたけていれば、私も承認して雇っています。

**問** 平成25年3月31日に早期退職をして、平成25年4月1日に嘱託職員として、採用をされている。

これは、まともですか。

**答 新川町長**  
 嘱託関係も承知していますし、本人と関係課がどうするかという考え方です。

**問** 自分の甥が試験を受け、採用されたらどう考えるか。

**答 新川町長**

例えばの話には、答えることはできませんが、試験がよくて、皆さんが認めれば採用する場合があります。

**答 八野副町長**  
 ルール通りやりたいと思います。

**労働安全衛生について**

**問** 喫煙場所が屋上、玄関や裏側になっているが、安全・衛生上不適切ではないか。指導は誰がするのか。

**答 新川町長**

労働安全委員会の中で検討させていただきたい。関係部署と協議をしながら対応していきたいと思えます。

## 武道修司 議員



使用規制が厳しいのではないかと。

**問** 八野副町長

法に触れない範囲で自由に使えるよう検討課題として早急にまとめたいと思います。

## 各種審議会等について

**問** 審議会の数は。

**答** 八野総務課長

26機関です。

**問** 審議会委員の選考方法が偏っていないか。選考基準は。

**答** 八野総務課長

条例に基づいて、選考しています。

**問** 各審議会で議会議員の数に差があるのはなぜか。公平に行われているか。

**答** 新川町長

いろいろなケースがありまます。今後、吟味をしながら選定をしていきたいと思ます。

**問** 公平性があるかないかどう判断するのか。メンバーの選考はしっかりと基準

をつくってやるべきではないかと思うが。

**答** 新川町長

人事案件は難しい面もございいます。断られる例も多々あります。新しい審議会を設置する場合は、いろんな角度から意見が言えるような人をお願いしたい。

## 築上西高等学校校舎建替えについて

**問** 築上西の校舎建てかえについて、県から正式に話を聞いたか。

**答** 新川町長

築上西の校長からありました。正式な通知はございません。

**問** 西高の前の道路が狭く、広げてほしいという声を聞く。サンコーポもあり、交通量がだんだんふえていく可能性もある。道路の拡張は今しかチャンスがないだ

ろうと思う。基本設計前に要望しないと間に合わないと思うが。

**答** 新川町長

早急に京築教育事務所に話をし、安全支援のため計画に取りかかる必要があります。駅裏の活性化も同時に検討していきたい。

**問** 現時点での駅裏開発についての考えは。

**答** 新川町長

駅裏の方々が利用しやすいよう改札口を設置したいと考えています。椎田駅・築城駅にエレベーターを設置して、利便性の高い駅にしていきたい。JRと話をしながら進めます。

## 町のキャラクターの活用について

**問** まちのキャラクターは、いろんなところで活用されているが、今後の計画は。

**答** 新川町長

まだまだ活動の場が少ないと思います。いろんなイベントに出演できるようにそれぞれ主催者をお願いしたいと考えています。

**問** 地域や業者関係に多く活用してもらうということが大仕事だと思う。しかし、築上町のキャラクター「きずきのぼる」に関しては、



宗 晶子 議員



ます。

**問** R D F 固形燃料自己完結は問題が多く困難に聞こえる。R D F を離脱し、ごみを直接焼却することを検討してほしいが。

築上町のごみ行政について

**問** ごみ固形燃料化施設製造の R D F 固形燃料を自己完結することは可能なのか。ごみ減量化の取り組みは。

**答** 長部環境課長

冷暖房、給湯などの発電用の熱源に利用可能だが、原料が廃棄物なので、十分な管理と公害防止対策が必要で、設置基準が厳しい。塩素対策と新たな施設整備に伴う経費の課題があります。ごみ減量化は、処理費用を住民に周知し、取り組みを実施したいと考えてい

「協議体」をつくり何を担ってもらうのか。

**答** 椎野福祉課長

医療介護の現状を寸劇にした D V D の上演、このシステムを周知し、質問意見を受け、福祉課でシステム構築を検討しています。

高齢者が在宅で介護が必要な状態になっても、住み

なれた地域で生活するためには、多様な支援が必要となります。その支援を地域住民の互助で行う生活支援体制を考えるとところが協議体です。

第1回住民交流会で、自治会の皆様や民生委員に話し合ってもらいました。今後も開催し、協議体として位置づけ、来年度中に協議体発足を目指しています。

地域包括ケアシステムの構築について

**問** これまでに住民とどのような協議をしたか。

住民交流会で目的としている「協議体」とは。いつまでに、どのような

制に繋がる。今、システムをつくらないと、10年後は医療介護難民があふれることになると思うが。

**答** 椎野福祉課長

高齢者の趣味を支援する取り組みは地域包括ケアシステムの生活支援体制整備事業概要で検討します。

**答** 新川町長

健康サロンが核になり、地域福祉の勉強会を行うことが大事で、ボランティアを点数制度にし、後に恩恵を受ける側になる制度づくりが肝要になる。担当課と検討し地域福祉の充実を求めます。

**問** 介護人材確保の努力をしているのか。

**答** 椎野福祉課長

地域全体で育み支える環境整備の必要があり、若い世代や子育て後の女性、第二の人生を迎える中高者層

に介護分野の担い手となれる取り組みを進めたいと考えています。

築上町の災害発生時の対応について

**問** 災害発生時に出勤する町職員・自衛隊員の家族を守るシステムの構築は。

**答** 八野総務課長

職員が安心して業務に従事するには、家族の理解が必要。対応は検討せねばならないが、システム構築は難しいと考えています。自衛隊には家族支援のプログラムがあると聞いています。

**答** 新川町長

職員間で話し合いを行っていただく必要があると思います。



## 信田博見 議員



### 災害対策について

**問** 水害での流木被害は甚大である。対策は。

**答** 新川町長

流木対策はしていません。防災については、住民への周知が大事だと考えています。

**問** 和光苑が第4の福祉避難所ということだが、他の3つはどこか。周知徹底がなされているのか。

**答** 八野総務課長

自愛の家、築城社会福祉センター、県立築城特別支

援学校です。



▲九州北部豪雨被害

### 有害鳥獣駆除について

**問** 有害鳥獣駆除の報奨金は持続可能か。増額はできるか。

**答** 今富産業課長兼農委局長

鳥獣捕獲強化対策指針に平成35年までに、鹿、イノシシの生息数半減との文言があります。それを鑑み、平成34年までは交付金は続くと推測しています。増額は、交付金5千円で

町単費3千円を上乗せし、8千円が上限と定められています。

**問** うり坊が多く見られるが、報奨金8千円の対象になるか。

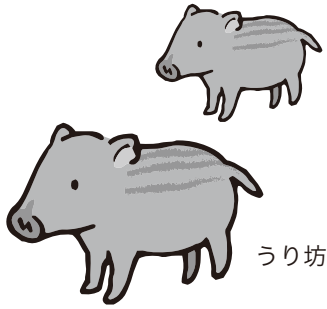
**答** 今富産業課長兼農委局長

会計検査基準でうり坊駆除報奨金は千円です。安価なので、駆除減少の原因になっています。

**問** 駆除は土曜日だけなのか。平日は不可能か。

**答** 今富産業課長兼農委局長

駆除の際、最低3人以上が必要です。土曜日以外の要望を行いたいと思います。



### 築上町を盛上げる施策(イベント)について

**問** ちくじょう祭り以外で、町を盛り上げるイベントを行う考えは。

**答** 新川町長

オートバイ愛好者のイベント等、民間レベルでの開催が増えていきます。見学者の多いイベントにしたいと思います。

**問** 国見山展望台設置はま

**答** 八野副町長

だか。検討します。

### 子育て支援について

**問** 築上町独自の子育て支援は。

**答** 新川町長

給食費米代無料化。保育料・幼稚園費用第3子の無

料。中学生まで医療費無料。出産後の母子に読み聞かせを行うブックスタートがあると思います。

**答** 椎野福祉課長

保育園の病後児保育事業、休日保育事業、保育園見学会見学の助成事業。コアラサークル、放課後児童クラブの利用料減免制度などです。

**問** 医療費高校生まで無料化は。

**答** 新川町長

検討中です。

**問** スマートフォン等を活用した子育て支援アプリを導入する考えは。

**答** 椎野福祉課長

SNS等ラインを含めてどのような情報が掲載できるか費用面と併せて検討したいと考えています。

池亀 豊 議員



国民健康保険制度の  
広域化について

問 2018年度から県が  
保険者となる広域化が始ま  
るが、保険料の引き上げに  
つながるのでは。

答 神崎住民課長

県の報告がなく、詳細は  
未定ですが、県内統一は中  
長期的に進めるようで、平  
成30年になってから検討す  
る予定です。

問 国保運営協議会での議  
論はどうなるのか。

答 神崎住民課長

県からの仮の計数が10月  
に発表されますので、その  
後の予定です。

問 保険料の所得割は、県  
下一高いが、下げる議論が  
必要では。

答 神崎住民課長

保険料が近隣で一番高い  
のは事実ですが、広域化に  
伴う変化は明確には分かり  
ません。

答 新川町長

基本的には、ほとんど変  
わらないと思うが、給付を  
下げる必要があります。

防災・安全のまちづく  
りについて

問 九州北部豪雨の被災地  
を参考にして、わが町の防  
災対策のため、職員の拡充、  
山の再生、河川対策が必要  
では。

答 新川町長

経済一辺倒ではなく、金  
をかけてでも自然を守るこ  
とが災害を防ぐという考え  
方ですが、国にも要望し、  
環境作りをやりませう。

問 平成24年の大雨被害の  
対策は十分取ったか。

答 新川町長

応急対策はやりましたが、  
床下浸水程度は我慢できる  
範囲と考え、自助をお願い  
しています。



▲九州北部豪雨被害

池の臭気調査について

問 前回の質問から2年に  
なるが、鑛池の調査はど  
うなっているか。

答 長部環境課長

今年度、原因の水草を一  
部撤去して、経過観察を続  
け、タイミングを見ている  
状況です。

答 新川町長

池は、水利組合に管理し  
てもらわなければならない。  
町での対応は難しい状況で  
す。

人権・部落問題（「同  
和」問題）に関する  
住民意識調査について

問 この調査内容は、無理  
に問題を表面化するような  
心配はないのか。

答 亀田教育長

社会全体で、思いやり、

相手を大事にする気持ちを  
育て、差別や偏見をなくす  
ための取り組みの一環とし  
て行っています。

問 調査自体が新たな差別  
の要因となり、結果を基礎  
資料とすることは、町民の  
基本的人権の理解をゆがめ  
る方向に導くものと考え、  
調査及び報告書の作成を中  
止すべきと考えるがどうか。

答 亀田教育長

この調査は、条例にも明  
記されており、人権・同和  
問題等の解決に努力するた  
めのものであり、町の人権  
推進の基本的な資料にした  
いと考えています。





## 工藤久司 議員



### 今後の築上町について

**問** 北朝鮮の核実験の際、築城基地より放射能調査へ発進したとの報道があったが、状況説明を。

**答** 新川町長 町には何の報告も来ていません。

**問** この4年の任期中に感じたわが町の問題点についての考えを。

**答** 新川町長 第一次産業を中心とした兼業の町としての産業構造が継続的に縮小しつつある

ことが一番の問題点と考えています。

### 行政改革について

**問** 町税15億円に対し、正規職員給与が15億円超、非正規職員費用3億円超で人件費が18億円超になるが、職員数は。

**答** 八野総務課長 一般職員は207名、非正規職員173名です。

**問** 非正規職員の雇用は、どこがやるのか。

**答** 八野総務課長 担当課で起案、募集、決定をし、決裁を受けて採用となります。

**問** 各課個別にやるのではなく、一元的に管理することで、効率も上がり、人件費の抑制にもつながるのでは。

**答** 新川町長

職員数が交付税に影響するという面があり、やむを得ず囑託化している現状で、非正規には専門職も多く、難しい点もあるが、最大限節約に努めます。

**問** 今の箱物建設が進むと、近い将来財政的な厳しさは明らかで、今のうちに各課の統合等も実行すべきでは。

**答** 新川町長 基本的には頭においていますので、時期がきたらやります。

**問** 一般事務の正職員数は。

**答** 八野総務課長 正職員は約170名程度で、一般事務の非正規は25名程度、後は教員・保育士・保健士・看護師等です。

**問** 採用後、短期間で辞職する者がいるが、採用方法、任用期間の見直しが必要では。

は。

**答** 新川町長

試験で優秀な人を入れていますが、辞めた者は、いつの間にか、遅刻気味になったのと、自分でやりたい職種があるという理由です。

**問** 以前から指摘しているが、町職員の多数が町外に居住することは、築上町の魅力のなさの証明になっているのでは。

**答** 新川町長

私も同様に考えており、機会があるごとに話をし、環境作りに努め、築上町の職員は築上町内に住むという習慣づけを目指して、少しずつ改善しているつもりです。



▲ちくじょう祭り



## 基地対策特別委員会報告


基地対策特別委員会 委員長 信田 博見

基地対策特別委員会では、築城基地からの航空燃料流出事故に対する抗議文を平成29年9月29日に築城基地司令へ手渡しました。内容は以下のとおりです。

去る7月19日、築城基地内の航空燃料備蓄タンクから基地外の宮の川水路に航空燃料が流出する事故が発生した。

築城基地から基地外への流出量は約10リットルで漁港への影響はないとの説明のみであったが、地下浸透による水質汚染や環境汚染等の被害が予想される重大な事故である。築城基地近隣には住宅が多数存在しており、また、流出場所の宮の川水路から西八田漁港まではすぐであることから、町民の安全を守る立場から決して看過できるものではない。よって、町民の生命、財産、安全を守る立場から築城基地に対し、厳重に抗議する。

基地司令から、「大変申し訳なく思っています。今後このようなことのないようにしっかりと任務にあたります。」との回答をいただきました。



## 住みたいまちづくり 特別委員会報告

住みたいまちづくり特別委員会 委員長 塩田 文男

住みたいまちづくり特別委員会では、平成29年8月2日「住宅整備に係る提言書」を町長へ手渡しました。内容は以下のとおりです。

1. 現在の公営住宅において、長寿命化計画を基に早急に年次計画を作成し、居住可能な住宅についてはリフォームを行うこと。また老朽化の著しいもの築年数の古いものから順次建替えまたは取り壊しを行うこと。
2. 建替えまたは取り壊しの際は、現在の入居者に対し代替えの部屋や移転料等を準備し、町から積極的に立退き等の働きかけを行うこと。

これから迎える少子高齢化、人口減少は国全体の問題であり、その中で第二次築上町総合計画では18,000人を堅持すべき人口として掲げております。現在の公営住宅は、老朽化が進み危険であり、衛生的にも悪い状態が数多く見受けられます。町は住民の生命と財産を守る義務があります。そして、住民の快適な暮らしと若者の移住定住促進のための施策として提言をいたしました。

これからの取組として、空き家対策、保育料について、小中学校の今後のあり方、町のPRについて等々調査研究し視察も行い提言を行って参りたいと思います。

最後に平成28年8月28日「若宮市立小中一貫教育校」へ視察に行つて参りました。目的は急速な社会変化、価値観の多様化、情報化、少子化、核家族化等により子供たちの教育環境は大きく変化しています。小中一貫校に取り組む背景と意義また小中一貫教育で期待される効果を調査視察しましたので、今後の築上町に生かせればと思います。

# 平成29年 第3回 築上町議会定例会議案審議結果

「○」…賛成、「●」…反対、「欠」…欠席、「退」…退席、「議長」…議長職のため表決に参加しない

議案名	宗 晶子	小林 和政	鞘野 希昭	池亀 豊	工藤 久司	宮下 久雄	有永 義正	信田 博見	田村 兼光	塩田 文男	武道 修司	丸山 年弘	田原 宗憲	吉元 成一	賛 成	反 対	審議結果
-----	---------	----------	----------	---------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	--------	--------	------

## 9月7日 採決分

物品売買契約の締結（水槽付消防ポンプ自動車）	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	13	0	可決
------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	----	---	----

## 9月22日 採決分

平成29年度築上町一般会計補正予算（第2号）	○	○	欠	○	○	○	欠	○	議長	○	○	○	○	○	11	0	可決
平成29年度築上町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	欠	○	○	○	欠	○	議長	○	○	○	○	○	11	0	可決
平成29年度築上町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○	○	欠	○	○	○	欠	○	議長	○	○	○	○	○	11	0	可決
平成29年度築上町水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	欠	○	○	○	欠	○	議長	○	○	○	○	○	11	0	可決
平成28年度築上町一般会計歳入歳出決算の認定	●	○	欠	●	○	○	欠	○	議長	○	○	○	○	○	9	2	認定
平成28年度築上町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	欠	●	○	○	欠	○	議長	○	○	○	○	○	10	1	認定
平成28年度築上町奨学金貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	欠	○	○	○	欠	○	議長	○	○	○	○	○	11	0	認定
平成28年度築上町椎田駅前周辺活性化促進事業特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	欠	○	○	○	欠	○	議長	○	○	○	○	○	11	0	認定
平成28年度築上町霊園事業特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	欠	○	○	○	欠	○	議長	○	○	○	○	○	11	0	認定
平成28年度築上町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	欠	●	○	○	欠	○	議長	○	○	○	○	○	10	1	認定
平成28年度築上町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	欠	○	○	○	欠	○	議長	○	○	○	○	○	11	0	認定
平成28年度築上町水道事業会計歳入歳出決算の認定	○	○	欠	○	○	○	欠	○	議長	○	○	○	○	○	11	0	認定
平成28年度築上町下水道事業会計歳入歳出決算の認定	○	○	欠	○	○	○	欠	○	議長	○	○	○	○	○	11	0	認定
築上町公共施設等整備基金条例の一部を改正する条例	○	○	欠	○	○	○	欠	○	議長	○	○	○	○	○	11	0	可決
築上町農業振興基金条例を廃止する条例	○	○	欠	○	○	○	欠	○	議長	○	○	○	○	○	11	0	可決
築上町農業推進協議会条例を廃止する条例	○	○	欠	○	○	○	欠	○	議長	○	○	○	○	○	11	0	可決
町道路線の認定（寒田38号線）	○	○	欠	○	○	○	欠	○	議長	○	○	○	○	○	11	0	可決
町道路線の変更（寒田線・上ノ河内43号線）	○	○	欠	○	○	○	欠	○	議長	○	○	○	○	○	11	0	可決
民生委員の活動費に関する改善を望む意見書	●	○	欠	○	●	○	欠	○	議長	○	○	○	●	●	7	4	可決
道路整備に必要な予算確保に関する意見書	○	○	欠	○	○	○	欠	○	議長	○	○	○	○	○	11	0	可決

次の定例会は12月上旬開会予定です。みなさんぜひ傍聴に来てください。

# 築上町の小学校・中学校を紹介します

～未来を担う少年・少女達～

築上町には

(小学校) 椎田小学校・八津田小学校・葛城小学校・小原小学校・  
西角田小学校・築城小学校・下城井小学校・上城井小学校

(中学校) 築城中学校・椎田中学校  
があります。

今季は、築城中学校を紹介します。

築城中学校は、生徒数169名、学級数7学級の学校です。昭和22年に八築中学校として設立され、平成16年には城井中学校と統合して現在に至っています。昨年11月からは、48年間お世話になった校舎に別れを告げ、新校舎の完成までの期間をプレハブ校舎で勉強しています。新しい校舎は、木のぬくもりを感じるイメージを取り入れ、各教室にはICT教育をはじめ、いろいろな教育環境に対応できる設備が準備される予定です。また、旧校舎の解体から新校舎までの建て替えの様子は、地元の方の協力でドローン撮影をさせていただいており、今後いろいろなところで紹介しようと思います。

下の4つの項目は、築城中学校が大切にしている「生徒に身につけて欲しい力や心構え」です。このような築城中学校の生徒に育って欲しいと考えて、教室の前に掲示をしています。

## 築城中学校の【めざす生徒像】

- 志をもって、自ら考え、学ぶ意欲のある生徒
- 命と心を大切にし、他人を思いやる生徒
- 自分を磨き、進んで心身を鍛える生徒
- 規範意識があり、挨拶をきちんとできる生徒

このような生徒の育成を目指して、いろいろな学習や行事に取り組むことで、これからも地域に愛される築城中学校をつくっていきたいと考えています。



7月5日から6日にかけて、福岡県と大分県を中心とする九州北部で発生した集中豪雨で、被災された市町村に対し、築上町議会も義援金を贈らせていただきました。

今回の豪雨災害の特徴は山肌が壊れる表層崩壊と、大量の流木が河川を塞ぎ、被害を拡大させたことにつきると思います。山の管理が行き届かないのが原因ではないかと、と報道されています。人工林の手入れがなされていないのは我が町も同様です。

戦後に競って植えられたヒノキ、杉が、木材価格の低迷で伐ることなく現在に至っています。伐期をむかえた山林も、間伐をしなければならぬ山林もたくさんあります。

間伐木を有効利用し、バイオエネルギーにも、木材を活用する等して、森林、人工林を復活させることが急務ではないでしょうか。

信田 博見



お知らせ：議事録全文はホームページで見ることができます。